

広報 きずな

平成26年3月25日発行
編集発行
芦北町社会福祉協議会
熊本県葦北郡芦北町大字湯浦1439-1
(きずなの里内)
TEL:0966-86-0294
HP:<http://www.ashikita-shakyo.com>

板麻様 祝100歳
おめでとうございます



春号の主な内容

- 地域福祉推進フォーラム
- 地域福祉活動推進員全体会
- 水俣・津奈木・芦北圏域研修
- 介護予防事業
- 共同募金配分金事業
- デイサービス事業
- 香典返し及び一般寄付 など





アワトリーチとは…
積極的に出向いてい
く援助のことです

アワトリーチとは…
積極的に出向いてい
く援助のことです

この全体会をとおして、各
地域活動のきっかけや認知症
の方とその家族を温かく見守
ることのできる地域づくりの一
助となねばと思います。

県外地域に学ぶ支え合い活動 地域福祉推進フォーラム

1月20日（月）県立劇場にて地域
福祉推進フォーラムが開催され、本
会では、地域福祉活動推進員とボラ
ンティア連絡協議会の会員45名が参
加されました。

基調講演では、ルートル学院大学
学長の市川一宏氏が「地域の生活課
題への取り組み」に向けて「」を演題に
「講演されました。

また、シンポジウムでは、「私達ができる支え合い
活動を考え、さらに一步踏み出すに
は」をテーマに沖縄県の浦添市社会福
祉協議会からアワトリーチを重視した
相談支援とコミュニティづくりの取
組みについて、大分県暮らしぴサポート
センター・久住「りんどう」から
生活支援サービスの実施と寄り合いの場
の運営について、鹿児島県さつま町
白男川地区社会福祉協議会とさつま町
社会福祉協議会から住民座談会の実施
と支え合いマップについて実践発表
がありました。

参加者からは、「2地区的
発表がとても良かった」「認
知症患者さんとの接し方、と
ても勉強になりました」「など
の感想が聞かれました。

キャラバンメイトと
は：認知症サポート
ー養成講座の講師役
です。



《認知症サポーター養成講座》

認知症の症状と接し方、認知症の方と
その家族への理解を深める



2月23日（日）きすなの里
にて地域福祉活動推進員や区
長、民生児童委員を対象に地
域福祉活動推進員全体会を開
催し、81名の参加がありました。



《熊本地域》地域福祉活動モデル事業
地域住民の健康に対する意識の向上と
黄色い旗による見守り活動



《宮崎地区》ふれあい・いきいきサロン
地域住民の想いの場づくり



地域の活動と認知症の方への理解を深める 地域福祉活動推進員全体会

(3) 広報きずな



その中で水俣市社会福祉協議会において、平成26年3月16日(日)に「災害ボランティアセンター」設置訓練を実施されることとなり、皆北町・津奈木町社会福祉協議会も協定書に従い訓練への参加をすることになりました。

また、訓練実施に向けて3市町社会福祉協議会合同の研修を水俣市が中心となり、災害ボランティアセンターの立ち上げや実施に係る研修が開催されました。

「Jの研修をとおして、職員同士の交流と連携を深めること」ができ、「災害時の対応や協力体制を確立する」とことができました。

「Jの協定は、協定を締結する社会福祉協議会の管内において、大規模な災害が発生し、被災した地域を有する社会福祉協議会が独自では災害救援活動が充分に実施できない場合に、協定を締結した他の社会福祉協議会から職員の応援を円滑に行う」とを目的としています。

平成25年11月1日(金)に北町・津奈木町・水俣市の1市2町において「3市町社会福祉協議会災害時相互応援協定」を締結しました。



**災害時に備えた一市2町の取り組み
災害ボランティアセンター設置訓練と
実施に係る園域研修**

「たっしゃか会(介護予防事業)」で元気に暮りす!
介護予防サポーターさんの活躍に支えられて

いて」大きな声が公民館に響きわたっています。「Jの元気な声は、介護予防サポーターさんが参加者の皆さんと一緒にになって「たっしゃか体操」をやっているところです。

今回は、この介護予防サポーターさんの活躍をご紹介します。現在までに、79名の方が「介護予防サポーター養成講座」を受けて、自分自身の生活に介護予防を取り入れた日々を送られています。そしてさらに、「Jのうち25名が「介護予防サポーター」として、各公民館で取り組んでいる「たっしゃか会」で皆さんのが頭に立って介護予防に取り組んでいたたいています。

「Jの「たっしゃか会(介護予防事業)」は、皆北町からの依頼により社会福祉協議会が全町で進めている事業です。明るく明るいかなサポーターさんの活動は、参加者の皆さんに元気と喜びをもたらす、「会場は心地よい雰囲気」で囁かれています。あるサポーターさんは、「実は、自分自身の介護予防なんです。皆さんに教えてやらつてます」と話されます。

今後の北町は、高齢化率がさらによくなることが予想されています。元気な方の介護予防が、高齢社会を乗り切るポイントとなろう

* 地域での活動の様子 *

皆さん、いきいきとした表情です(^^)



平成25年度 赤い羽根共同募金総額
5,831,913円



熊本県共同募金会芦北町分会
86-0294

お寄せ頂きました募金は、地域配分金として還元され、わが町の地域福祉サービス充実のため様々な活動に活用されています。

4面・5面では、共同募金配分金事業の一部を紹介しております。

皆さんのおかげで芦北町がまたよくなりります。今後とも皆様の「温かい」支援よろしくお願いします。

この体験をおして園児さん達は、民生児童委員さんとのふれあいや環境に対する関心が高まったと思います。

昨年10月1日から12月31日までの間の共同募金運動期間につきましては、皆様の「理解と温かい」協力により、芦北町分会に多くの募金をお寄せ頂きました。

お寄せ頂きました募金は、地域配分金として還元され、わが町の地域福祉サービス充実のため様々な活動に活用されています。

4面・5面では、共同募金配分金事業の一部を紹介しております。

皆さんのおかげで芦北町がまたよくなりります。今後とも皆様の「温かい」支援よろしくお願いします。

くじぶんの町を良くするしくみ
赤い羽根共同募金

紙すき体験をとおして学ぶ環境と
世代を超えたふれあい
子どもふれあい教室 - i ニ 大野保育所

2月18日(火) 大野保育所において、環境をテーマに世代間交流を目的とした子どもふれあい教室を開催しました。

当日は、年長組の園児7名と芦北町民生委員児童委員協議会(吉尾・大野地区会)の9名の方が参加し、熊本県環境センターより講師を招き、環境に関する講話と紙すき体験を行いました。

環境に関する講話では、紙すき体験の材料である「紙」の原料が何なのか、「紙」を再利用してできているものが生活の中にどれだけあるのか等を話されました。



ふれあい・いきいきサロン

“憩う・集う・つながる”みんなのサロン

サロ／新聞

ふれあい・いきいきサロンは、地域において高齢者や子ども、障がい者などすべての住民を対象に誰もが気軽に集まる地域づくり、相互の交流や地域での結びつきを深める活動です。

社会福祉協議会では、住民同士の交流やふれあいをとおして安心していきいきと暮らせる地域づくり、また「見守り」の新しい形として「ふれあい・いきいきサロン」の普及に取り組んでいます。

このサロン新聞では、サロン活動に取り組んでおられる地域の活動を一部紹介いたします。この活動は、参加するのも運営するのも地域の方たちです。参加者みんなで何をしたいか話し合い、「こんな」とをするか決めます。各地域、居心地のよいサロンを皆さんで“手作り”されています。

また、サロン活動には、聞こいもり予防や社会参加、「近所同士の見守りなどの効果も期待できます。先にご気軽に電話下さい。

連絡先

芦北町社会福祉協議会 地域福祉課
☎ 86-10294

参加者の笑顔を届けます

計石地区 地域の繩がわ ここが一番よかとこ



地域在住の
介護予防サポーター
による体操



誕生日をみんなで祝福!!

夏は、七夕飾りをつくりました。
講師は、道西地区の立丸氏



大正琴の披露



海浦地区も飛び入り参加しました。



みんなが喜ぶ、bingo大会!!



湯北地区 ゆの草サロン



心肺蘇生法とAEDの使用方法について芦北消防署の方にご指導いただきました。



ふれあい・いきいきサロン

古道地区 古道ナイトサロン



安心・安全な地域づくりのため、身近な犯罪について戸北警察署の方にご講話いただきました。皆さん、質問等をされ、関心の高さがうかがえました。

海浦地区 さわやか



口腔ケアの講話と唾液腺マッサージなどの指導を受けました。



計石で教わった七夕節りをみんなでつくりました。

諏訪地区 すわ ふれあいサロン



グラウンド・ゴルフできわやかな汗を流しました。



レクリエーションで大爆笑!(^o^)!



宮崎地区 宮崎元氣村



子ども達も一緒にゲームを楽しんでいます。



みんなでお茶会！自然と笑顔になります(*^-^*)

芦北町から届ける被災地の方々への想い
芦北支援学校高等部佐敷分教室と
共同募金会芦北町分会で
東日本大震災募金活動を実施

2月22日（土）ファーマーマーケットで「ほんにおいて、芦北支援学校高等部佐敷分教室の生徒の皆さんによる花の苗などの販売と同時に、東日本大震災義援金の街頭募金が行われ、共同募金会芦北町分会職員と本会職員も参加しました。

「」の募金活動は昨年も行われ、生徒の皆さん方が東日本大震災で被災された方々へ「何か支援できないか」「少しでも助けになれば」という思いから実施されました。

当口は、「芦北から心を伝えよう届けよう」をスローガンに掲げ、大きな声で募金活動を行い、その声に引き寄せられ、たくさんの方が募金にご協力して下さいました。

*「」の募金は、共同募金会を中心として被災者に届けられます。



3月4日（火）、在宅で介護をされている方の口頭のリフレッシュを目的に介護者のつどいを開催しました。

今回は、氷川町にてひなまつり展の見学を行い、東陽町にて、昼食休憩の後、介護に関する情報交換会を行いました。

ひなまつり展の会場は、約三千体の雛人形や手作りの作品が展示されていました。また、十二単の試着体験もあり、記念写真を撮つてもらうなどひなまつり気分を楽しめました。

午後は、口頭の介護についての体験談や相談など参加者同士で情報や意見交換を行いました。

この介護者のつどいは、和やかな雰囲気の中、介護をされている皆さんの情報交換や悩みことなどの解決や軽減のため介護技術の勉強会やバスハイクなどを年4回開催しています。

在宅で介護をされている方で、参加をご希望の方は左記の連絡先へお問い合わせください。

連絡先

芦北町社会福祉協議会

地域福社課

☎ 86-0294



板床アサエ様 100歳おめでとうございます ～八幡荘デイサービスで百寿のお祝い～

2月18日（火）八幡荘デイサービスにおいて板床アサエ様の百寿のお祝いを行いました。宮島会長より、お祝いの言葉をいただいた後、100歳のお祝いの写真集や手作りケーキのプレゼント、くす玉割りを行いました。その後は、デイサービスの他の利用者様や職員による唄や踊りの披露があり、板床様も大変喜ばれておりました。また、ご家族の方にも参加していただき、記念撮影も行い、とても感動的な百寿のお祝いとなりました。

板床様には、デイサービスの他のご利用者様の目標として、これからも元気で楽しい日々を送っていただき、長生きしていただきたいと職員一同願っております。



お嫁さんと一緒にパシャリ！



宮島会長からのお祝い



お祝いのくす玉割り



利用者様からの唄や踊りの披露

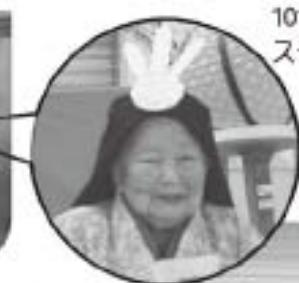


利用者様からの「おめでとう」に笑顔 手作りケーキのろうそく消し！



みんなで楽しいひなまつり ～きずなの里デイサービス～

3月3日（月）きずなの里デイサービスにおいて、ひなまつりを実施しました。ご利用者様が折り紙で色とりどりのお内裏様とお雛様をつくり、続いてスタッフ手作りの雛壇にご利用者様がお内裏様とお雛様に扮して座り、記念撮影を行いました。お雛様役のご利用者様は、赤い口紅をひかれ、少し照れた様子で写っておられました。お内裏様役のご利用者様は、きれいなお雛様を隣に自然と笑顔がこぼれていきました。

101歳のお雛様
ステキな笑顔です(*^*)v

個性豊かな雛飾りが出来ました！(^*)!



皆さん、笑顔で記念撮影です！！

香典返し及び一般寄付

本協議会にご芳志賜りました。ありがとうございました。

平成25年12月1日(平成26年2月末受付分)

〔香典返し〕

芦北町シルバー人材センターから

「平成26年度新入会会員募集」のお知らせ

シルバー人材センターでは、平成26年度新入会会員を募集しています。

町内在住で概ね60歳以上の健康で働く意欲のある方ならどなたでも入会できます。

詳しくは、下記の日程で説明会を開催します。ご希望のある方は、お気軽にご参加ください。

日時：平成26年度4月4日(金)午後3時より

場所：きずなの里 会議室

※作業依頼も隨時受付けています。

草刈り、掃除、庭木の剪定など、お困りごとがございましたらお気軽にご連絡ください。

(連絡先) 芦北町社会福祉協議会

☎86-0294(担当:平野)



もやい直しセンター生きがいづくり事業

「健康太極拳講座」「リフォーム教室」受講生募集!!

ただ今、「健康太極拳講座」と「リフォーム教室」では受講生を募集しています。

どなたでも気軽にご参加いただける講座です。初心者でも構いませんので興味を持たれた方、みんなと楽しい時間を過ごしたい方は下記の連絡先へお問い合わせください。

(連絡先) 芦北町社会福祉協議会

☎86-0294(担当:上野)

* 健康太極拳講座 *

開催日時 毎週月曜日 19:30~21:00

開催場所 きずなの里 休憩室



* リフォーム教室 *

開催日時 每週月・火曜日 13:00~16:00

開催場所 きずなの里 会議室

